



KASHIWA-NO-HA  
SMART CITY

# Emerging Bio cluster Kashiwa-no-ha, a bridge for Global Medical Development

## (名称:柏の葉ライフサイエンスフロンティア)の目指す姿

ヘルスケア

《生涯健康で暮らせるエリア》

テクノロジーを活用した  
健康増進・疾病予防・介護

予防から治療までの  
橋渡し

《“新たな医療産業”が生まれ育つエリア》

医療  
産業の活性化  
(創薬、医療機器開発、ゲノム活用)

医 療



## 柏の葉ライフサイエンスフロンティア



柏の葉スマートシティ企業とアカデミアのオープンイノベーションを起こす「共創」の街

運営主体	区画面積	地賃付面積	実験種別	備考(入居条件等)
1 東京大学 柏II アントレプレナーハブ	東京大学	約65m <sup>2</sup> ~	●ウェットラボ対応区画あり	
2 千葉大 BIH (BioHealth open Innovation Hub)	株式会社 千葉大スクール	約26m <sup>2</sup> ~90m <sup>2</sup>	●ウェットラボ対応区画あり	
3 千葉大学環境健康フィールド 科学センター内植物工場	特定非営利活動法人 植物工場研究会	約50m <sup>2</sup> ~約2,000m <sup>2</sup>	約12,000m <sup>2</sup> ●施設雑芸・植物工場施設	●見学・研修・共同研究の受け入れなど・事前予約制
4 東葛テクノプラザ	千葉県産業振興センター	約12m <sup>2</sup> ~115m <sup>2</sup>	●ドライラボ(タイプにより排水使用可)	●80種類の試験機器あり ●インキュベーションマネージャーによる支援あり
5 東大柏ベンチャープラザ	中小機構	約32m <sup>2</sup> ~143m <sup>2</sup>	●全区画P2レベルのウェットラボ対応	●実験排水設備・屋上機器設置スペースあり ●東京大学柏キャンパスでの分析装置利用可能 ●2025年11月時点満室
6 国立がん研究センター 東病院[NEXT]	国立 がん研究センター 東病院	約14.3m <sup>2</sup> ~44.5m <sup>2</sup>	約286.9m <sup>2</sup>	●模擬手術室・外科・内視鏡トレーニング、 動物実験等の支援設備
7 三井リソラボ 柏の葉1	三井不動産 株式会社	約26m <sup>2</sup> ~96m <sup>2</sup>	●全区画BSL-2対応のウェットラボ対応 ●ドライラボを相談	●共用の実験機器・会議室などのサービスあり ●実験排水設備・屋上スクラバードあり ●スタートアップ向けの共用ラウンジ等を備えた小劇区画を新設
8 三井リソラボ 柏の葉2	三井不動産 株式会社	約16,000m <sup>2</sup>		●2025年10月時点満室
9 三井リソラボ 柏の葉3(仮称)	三井不動産 株式会社	約80m <sup>2</sup> ~	●全区画BSL-2対応のウェットラボ対応 ●ドライラボを相談	●最短入居2028年~
10 KOIL BASE	三井不動産 株式会社	約6m <sup>2</sup> ~	約3,000m <sup>2</sup> ●ドライラボ(タイプにより排水使用可) ●試作開発対応区画あり	●最短入居2026年~

\*現状設計中のため、記載内容は変更の可能性がございます。

内閣府認定のバイオコミュニティであるGTB全8拠点の1つに選定。  
公・民・学が運営するラボが集積し連携しあう柏の葉エリア。

### 取り組みのご紹介



企業・スタートアップ・アカデミアなど、多種多様な人々が集うオープンイノベーションのためのコミュニティを提供。  
ビジネスマッチングやイベント、プログラムを提供します。

#### スタートアップ支援プログラムの実施

- メンタリング等により研究シーズの事業化を支援。VCやLINK-J(産学官・投資家をつなぐ団体)と連携するプログラムも用意。
- NCC VIP(国立がん研究センター)
- NCC SAP(国立がん研究センター)
- アステラスピッチャイベント
- KOIL Startup program
- 柏の葉再生医療プラットフォームなど

#### Face to Faceの繋がりを生む仕組み

- 【交流イベント・ビジネスマッチング】
  - コウリュウノハ:年1回、研究者・金融機関・行政など200名超が集うスペシャルイベント
  - Sciencebar:エリアの企業・アカデミアが科学をテーマにオープンに発表・議論
  - その他:交流セミナー・住民参加型イベントを多数開催
- 【実証実験・トライアルマーケティング】
  - Co-Growth:エリアのアセット・コミュニティを活かし、事業化に向けたPoC・市場テストを伴走支援
  - モビリティフィールド:自動運転・MaaSの社会実装テストを受け入れ
  - その他:エリア連携の社会実験・実証を多数実施

#### 手厚い進出支援 — 新たに研究所を整備・賃借する場合、柏の葉スマートシティなら、様々な補助の機会がございます。

##### 新たに本社・研究所・その他事業所を賃借する場合

建物賃借料の1/2×1年間

最大1,000万円を補助

固定資産税および都市計画税相当額×1年間

上限額1億円を補助

くわしくは千葉県企業立地課、柏市産業政策・スタートアップ推進課にお問い合わせください。

### 取り組み①

#### 柏の葉再生医療プラットフォーム

バックキャスト型アプローチによる  
再生医療等製品の開発支援

再生医療シーズ実用化の課題をワンストップで解決する  
「場」を産学連携で提供

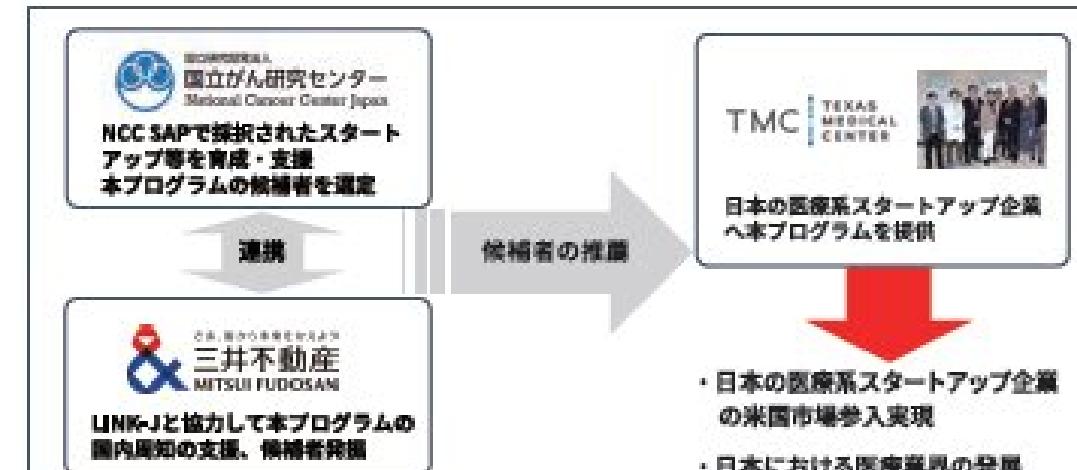
国立がん研究センター、帝人、J-TEC、三井不動産が連携し柏の葉エリアに  
再生医療プラットフォームを構築



### 取り組み②

#### テキサスメディカルセンターとの連携

Texasの一大医療クラスターとの提携  
NCCの支援対象ベンチャーを米国に



Texas Medical Center(TMC)とは
 

- ・テキサス州ヒューストン市に位置する世界最大級医療クラスターを運営する非営利団体。MDアンダーソン、メモリアルハーマン病院等の約20の病院や、医学系学術期間等の約60の機関が立地する
- ・国立がん研究センターのNCC Seed Acceleration Program(以下「NCC SAP」)で採択されたシーズホールド・スタートアップから、TMCが提供する医療系スタートアップの米国展開支援プログラムへ展開

### 取り組み③

#### 米国Cellares社、三井リンクラボ柏の葉2に拠点開設

米国Cellares社

再生医療等製品のアジア拠点開設



約530億円を資金調達し、プリストルマイヤーズ社の細胞治療薬を全世界に生産・供給するCDMOのCellares社が15,000m<sup>2</sup>超のアジア拠点をがんセンター隣接のリンクラボ2に構築

日本のドラッグラグ、ドラッグロスや細胞医療普及への貢献